

わたしから始める、世界が変わる

Hunger Zero News

2020. No.360 7
ハンガーゼロ・ニュース

1分間に17人（内12人が子ども）
1日に2万5,000人が
1年間では約1,000万人が
飢えのために生命を失っています

支援は自暴自棄の生活を希望の生活に変え、
事業主になる道を拓いてくれました。サポー
ターさんに感謝します。（5頁・エチオピア報告）

コロナウイルスの脅威が過ぎ去ることを
祈り信じて、互いに助け合っていきましょう

Contents

…コロナ後に備える 近藤総主事 P.2

2020年世界食料デー P.3
今年も開催します！ 募金先決定

Hunger Zero 活動報告
FHエチオピアの孤児支援活動 P.4-5

見えない新型コロナウイルスとの戦い③ P.6-7
FHが支援地で伝える「手洗い」の大切さ

COVID-19 **「緊急救援募金」受付中**

コロナウイルス蔓延の経験から学び、コロナ後に備える



ハンガーゼロ 総主事 近藤 高史

新型コロナウイルスの蔓延が世界中で今なお続く中、日本も世界の国々も、それぞれに国を挙げての対応と変革を迫られています。社会的弱者への配慮を見過ぎてきた国々は、そのゆえにコロナ感染が国中に蔓延してしまったことに気付かせられました。私たちハンガーゼロもこの度の経験を通して、コロナ後になるべきことと継続していくべきことをもう一度、学ばせられました。

ハンガーゼロはチャレンジします

1) 緊急救援募金を新設！

コロナの蔓延は南米やアフリカではこれから本格的になると言われています。日本から支援している国々で広がり始めたコロナ被害を乗り越え、災害や感染に強いコミュニティを築いていくために「緊急救援募金」を新設し、募金を受け付けています。（6頁参照 ～7月末予定）



2) 若い世代へのチャレンジ！

日本国内ではスクール・アンバサダー第1期生が岡山で高校生を中心とした食料デー大会開催に向けて準備中です。

また海外では、コミュニティ作りの中心となる若い農夫たちを支援するヤング・ファーマー・パートナーシップ（YFP）がモザンビークでスタートしました。（6月号で紹介）

3) WEB（オンライン）情報発信にチャレンジ！

日本ではコロナ禍で社会全体が自粛モードの中、多くのイベントがオンラインに置き換わっていきました。ハンガーゼロもコロナをきっかけに、ブログ、YouTube チャンネル、Zoom セミナーなどがスタートし、新たな支援者の皆さんに出会うキッカケとなっています。



世界での活動を継続します

1) 最も貧しい人々に仕え続けます！

コロナが浮き彫りにしたのは、先進国も開発途上国も、そのしわ寄せはその国の一番弱い人々に行くということです。ハンガーゼロは以前から一番貧しく弱い人々や子どもたちに対し支援を行なってきました。それはコロナ後の社会になっても変わらない私たちの使命です。その思いをますます強くして、これからも働きを続けます。

2) 世界食料デー大会開催をサポートし続けます！

コロナの影響が残る中、今年の大会開催は全国いずれの大会も困難をおぼえています。しかし形態は変わっても今年なりの大会で支援が滞らないよう、今年は動画、プレゼン資料の提供やオンライン開催についてのノウハウなどを一緒に考え、提供してまいります。支援を約束しているアフリカの5つの国に、世界食料デー前後の募金で目標の1,500万円を現地に届けたいと願っています。ぜひご協力をお願い致します。（右頁参照）



3) チャイルドサポーターにご協力を！

アフリカのルワンダで日本からの新しい支援地が決まりました！まずは100名の新規サポーターを募集します。100人の子どもたちとそのコミュニティの未来が、これまでとは違う明るい希望に変わるのを、ぜひハンガーゼロと一緒に見守って下さい。あなたの人生にも大きな気づきや変化が起こることでしょう。

※7頁にルワンダ新支援地のご案内

2020年「世界食料デー」

「わたしから始める、世界が変わる」

今年も開催します！

この世界では8億人を超える人々が飢餓に直面しており、5秒～10秒に1人、5歳未満の子どもが飢餓が原因で亡くなっています。その背景には、貧困、搾取、紛争など、様々な問題が複雑に絡み合っています。一方、世界で生産された食べ物のうち3分の1は流通や消費などの過程で廃棄されています。

世界の食料問題はとても大きく複雑で、私たち1人の力では、どうにもならないように思えるかもしれません。

しかし1人1人が現状に目を向け、1人1人が解決への一歩を踏み出していくときに、世界は少しずつ変わっていくと私たちは信じています。そしてこの「世界食料デー」が、この問題の解決のために自分にできることは何かを考え、行動するきっかけとなるようにと願っています。

新型コロナ対策として新形態での開催計画も

今年は新型コロナウイルスの影響で、例年のように大規模な集会を行うことが難しい状況にあります。講演の動画を用いたオンラインでの開催や、SNSを活用した動画配信等、今年状況に応じた開催の形も探りつつ準備を進めて参ります。

WFD大会期間：9月～11月

全国で開催予定（調整中）



【2020 世界食料デーの主な募金先】

- (1) コンゴ民主共和国：地域リーダー育成、農業支援
- (2) ルワンダ：小規模農家への持続可能な農業支援
- (3) エチオピア：エイズ孤児などへの食料支援
- (4) 南スーダン：学校給食支援
- (5) ケニア：食生活安定のための農業支援

10.16 世界食料デーとは？

世界の食料問題を考える日として1981年に国連が制定した日、それが10月16日「世界食料デー」です。世界の一人ひとりと協力しあい、世界に広がる栄養不良、飢餓、極度の貧困を解決していくことを目的としています。

インスタキャンペーン

#世界たべもの日記



昨年好評だったインスタキャンペーンを今年も実施します！

世界食料デーに向けて、ハンガーゼロのインスタグラムで、各国・各家庭で食べられている食事や、食材・食品の豆知識などをご紹介します。この世界の食事・食べ物の奥深さをぜひ一緒に味わってみてください！

（期間：6月16日～10月16日）



有志での小規模イベント募集中！

大会とは別に、世界食料デーにあわせた有志での小規模な集会・イベントの企画を募集します！オンラインの集会も大歓迎です！

企画内容のご希望にあわせて、募金箱やパンフレット、ハンガーゼロの講演や親善大使による演奏の動画などを準備させていただきます。

世界食料デーにあわせたイベントを企画して、飢餓の解決のための一歩を踏み出してみませんか。

このようなイベントの開催にご興味のある方、または世界食料デー大会についてのお問い合わせは下記まで。

世界食料デー事務局

ハンガーゼロ東京事務所内 担当：近藤、中村

電話 03-3518-0781 Eメール tokyo@jifh.org

Okuda DESIGN PROJECT

貸したい時も、借りたい時も。不動産賃貸のご相談は—

インターネットでお部屋探し。

www.okuda-re.co.jp

代表取締役社長 奥田 英男
〒197-0003 東京都福生市熊川 447-9

042(552)0102(代)



2017年のクリスマス募金以来、エチオピアの子どもたちのために皆様から暖かいご支援をいただき有難うございます。これまでの現地での取り組みをFHエチオピアからご報告いたします。

写真④学年別に支給された学校制服を着る子どもたち

食料及び教育支援

市街地で暮らす貧困家庭は、ほとんどが土地を持っていないので定収入がなく、子どもたちの必要を満たすことができません。HIV やエイズなどの慢性的な病気や身体に障害がある人や老齢の人もいて、そのような家庭の子どもたちは教育を受けるより、幼くても家族のために働くことを期待されます。そこでFHは1,400人の子どもたち(678人は女子)に15kgの麦と1.5kgの豆を毎月6ヵ月間支給しました。(写真⑤)

またそれぞれの学年に適した教材を配布しました。新しい文房具は、子どもたちだけでなく保護者からも大変喜ばれました。FHはソーシャルワーカーとボランティアのフォローアップによって、すべての子どもたちが続けて学校に通い、成績が向上することを目指しています。188人のボランティアの教師がこれらの子どもたちに個別指導を行い、1,270名(621名は女子)の子どもたちがこの指導の恩恵



を受けています。2019年7月現在、1,400人の子どもたちの59.3%が小学校に通い31.6%がハイスクールに、9%が技術教育や職業訓練を受けています。

医療及び精神的な支援

FHでは子どもたちの健康状態を観察して病気にかかった時はいつでも近隣の医療施設で診断と治療を受けさせています。

健康であるためにはただ単に身体的に病気や障害がないだけではなく、精神的にも社会的にも健全であることが求められます。通常精神的なサポートは両親や家族、保護者によってなされますが、HIV やエイズなど様々な理由で家族を失うと、このサポートシステムが働かなくなります。従ってそのような子どもたちは、保護や愛情や支援がないことによる精神的なストレスを受けます。FHはフルタイムのソーシャルワーカーと訓練を受けたボランティアの世話係を充てて、これらの子どもたちに精神的な支援を行っています。家庭訪問をして、様々なクラブ活動に参加するよう勧めたり、子どもの日のフェスティバルを行ったりして励ましています。

家庭訪問

家庭訪問はソーシャルワーカーとボランティアの世話係の大切な役割の一つです。

孤児や貧困の中にある家庭の全体的な状況を把握して相談に乗り、課題となることとその解決法を見つけるようにしてきました。その結果子どもたちは、自分自身を表現するのを恐れなくなるなど様々な改善がみられるようになってきました。

子どもたちに明るい未来を



保護者の収入向上のための羊事業

教材を受け取った子どもたち

シンタエフさんのstory

シンタエフ・アスママウさん(18歳)さんは、親も頼れる親戚も近になく、何とか1人で生きてきました。捨て子だった彼女は5歳の頃、路上でアスママウ氏に拾われましたが、その家庭では、昼間の学校ではなく夜間学校に行くことしか許さず、シンタエフさんをお手伝いとして無給で働かせました。

そのためシンタエフさんはそこを出て、洗濯をしたり、主食のインジェラを焼いたりして働き1カ月に30ブル(約165円)を得ていましたが、5年生の時FHの支援を受ける機会が与えられ、様々な援助によって学校に戻ることができました。エネルギーな子どもで、新しいことを学ぶのに熱心だったシンタエフさんは「FHの支援によって私は精神的に安定して、より大きな夢を持つようになりました。」と言っています。



自分の夢に向かってさらに前進

シンタエフさんは、養育放棄や虐待の被害を受けている子どもたちの権利を守るために弁護士になることを夢んでいます。一方2018年にFHはそれまでの自助グループを、簡単に利用出来て費用対効果の高い貯蓄信用協同組合に移行させ、人々が収入向上の活動に容易に参加できるようにしました。彼女はそのメンバーになり3,500ブル(約2万円)を借り入れ、インジェラを焼いて配達するビジネスを始

めたのです。(写真⑥)今や彼女はレストランを含む多くの顧客を持っています。数ヵ月後、彼女は近代的な電気オーブンを買い、生産を増やしました。この商売によって彼女の収入はさらに増え、1日100ブルずつ貯めてローンの返済を終えた上、17,500ブルの貯金もできました。

彼女は将来この商売を広げる計画をしています。



シンタエフさんはFHのプロジェクトに感謝するとともに「支援は自暴自棄の生活を希望の生活に変え、事業主になる道を拓いてくれました。サポーターさんとFHが私の苦勞を共に担ってくださったことに感謝して

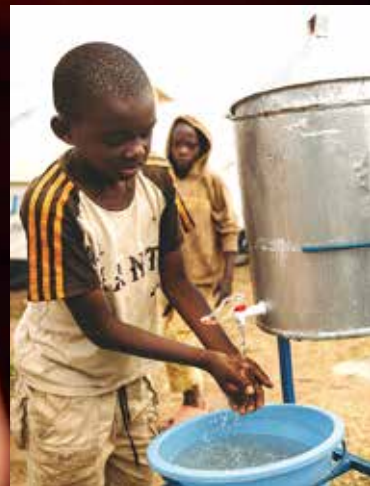
います。支援を受けていなかったら、今頃はもう生きていなかったか、一生お手伝いさんとして生きるしかなかったでしょう。でも、こうして自立できるようになったので、もう夢を叶えるのを止めるものは何もありません!」と言っています。

孤児や貧困の中にある子どもたちが、シンタエフさんのように将来に希望を抱いて生きることができるよう、皆さまの更なるご支援をお願いいたします。

ハンガーゼロサポーターとなって、エチオピアの孤児やの子どもたちへの取り組みをご支援ください。
スマホからQRコードでHPに▶



新型コロナウイルスの感染拡大を防止するために私たちは手洗いを求められていますが、FHは支援国において、以前から手洗いを重要な活動の一つとして継続してきました。現在チャイルドサポーター活動が行われている地域で人々の命を守るための「手洗いの大切さ」をどのように伝えていくのでしょうか。



FH= 国際飢餓対策機構

見えない恐怖…新型コロナウイルス (COVID-19) との戦いの中で③

FH が支援地で伝える「手洗いの大切さ」

細菌はどこにでもいる

私たちは、一日中あらゆるものに触れます。iPhone をスクロールしたり、冷蔵庫を開けたり、コンピューターで入力をしたり、子どもが床に撒き散らしたお菓子を片づけたり、犬を散歩に連れて行ったり。また歯を磨く、トイレを使う、鼻をかむなど衛生上習慣になっている行為もします。このような行動のすべてにおいて、手に細菌を付着させる可能性があります。これらの細菌はあなたが目、鼻、口に触れるときに体内に侵入し、またそれを他の人にも拡散する恐れがあるのです。

細菌を完全に拾わないようにすることは不可能かもしれませんが、細菌の蔓延を防ぐことができる1つの方法、それは手を洗うことです。手洗いを徹底的に、そして頻繁に行うことです。これは自分や他の人が病気になるのを防ぐための最善の方法の1つです。

手洗いが命を守る

手洗いはインフルエンザや風邪などの感染を予防するのに効果的な方法ですが、人命を救う手段でもあります。誰もが石鹸と水で手を洗うなら、何百万人もの子どもたちが水や保健衛生の欠如によって命を落とすことなく健康に成長することができるでしょう。だからこそ手洗いは、私たちが現地で行っている活動として非常に重要なのです。すべての人が自宅又は近隣できれいな水と石鹸を入手できるようにしていくことが大切です。また人々に、なぜ手洗いが大切なのか、そして手を正しく洗う方法について伝えていくことが求められます。例えば、日本は水が豊富にありますが、2015年に消費者庁が調査した結果では、大人の15.4%が、トイレの後必ずしも手を洗っていないようです。現地スタッフが地域の人々に伝えている内容は、もしかして私たちにも当てはまるかもしれません！



コロナ感染から守る「緊急救援募金」にご協力ください!!

募金は、郵便振替又はウェブサイトからクレジットカード決済が利用できます。
ウェブサイト <https://www.jifh.org> ※ハンガーゼロで検索又は右 QR コードから
郵便振替 00170-9-68590 日本国際飢餓対策機構 ※記入欄に「緊急救援募金」と明記
※緊急救援募金は7月末日で一旦終了させていただきます。



スマホから募金ページに

以下は、手洗いなどの衛生習慣の重要性について現地
で人々に伝える際にしている質問です。

Q1. あなたはうんちを家族の夕食に出しますか

「オエ、もちろんしません!」と皆さんは答えるでしょう。
支援地のウガンダ、カンボジアでも、両親はどこでも皆
さんと同じことを言います。FHのスタッフが家族に保健
衛生について伝える際、次のような説明をしますが、それ
は私たち自身にも当てはまることです:

「トイレに行った後やおむつを替えた後
に、石鹸で手を洗わないならきれいに
見える手にも排泄物が残っていること
になります。その後、あなたが触れた
ものすべてに…もちろん食べ物を含めて、そのような手で
提供されるすべての食事は、下痢や他の病気を引き起こ
す細菌で一杯なのです。だから…もし家族に食事としてう
んちを与えたくないなら、手を洗わなければなりません。」



Q2. 4リットルの水にうんちが少しでも入っていたら、 それを飲みますか

「絶対に飲まない!」そのように答えます。

その水が非常に透明に見えても、うんちがほんの少し
でも入っていたら飲むことができません。一見きれいに見
える水でも、水質が保障されていない水源からのものな
ら、例えそれがきらめくような川や流れであったとしても
汚れている場合もあります。同じように、水だけで手を



洗うことは手がきれいになったように思
えても、そこには目には見えない小さな
細菌がいます。あなたの手が本当に
清潔であると信じられる唯一の方法は、
あなたが石鹸で手を洗うことです!

Q3. どうすればそれを継続することができますか

ダイエット中に甘いお菓子を食べないようにするにはど
うすればいいですか? 家に甘いお菓子を置かないで代わ
りに野菜を置くことです! つまり適切な選択を簡単に行
うことができるようにするのです。

どんな習慣でもそうですが、手を洗うのを忘れないこ

とは、自分に対して良い選択をしていることになります。
私たちが支援している家族のトイレの中に手を洗う場所
がない場合は、トイレのすぐ隣に手洗い場所
を設け、石鹸と水を置くように勧め
ています。他にはトイレのドア
に「手を洗うことを忘れない
ように!」という札を掛け
るなど、簡単にできるこ
とを勧めています。この
ような小さな覚え書きを
備えるだけで忘れにくく
なります。子どもたちに対
しては、歌を歌いながら手を洗
うようにすると、急ぐのを防ぎ
楽しく習慣を身につけさせることが
できます。



手洗いは、隣人を愛することになります!

職場、学校、また家族の人たちと交流をするときに、
手洗いによって互いの安全と健康を保つことができます!
支援地の人々が手洗いの大切さを知り、それを実践して
いけば人々は病気から守られて、より健康的な地域にし
ていくことができ、貧困脱却の後押しにもつながります。

Child Supporter
チャイルドサポーター

ルワンダで支援活動を開始!
チャイルドサポーター募集中

お電話でも受付ます 直通TEL072-920-2226



お申し込みや資料
請求はスマホでQR
コードでサイトまで



▲学校トイレが少ないために順番に並ぶルワンダの子どもたち

備蓄をしながら社会貢献



世界にパンを届けよう

救缶鳥
Kyu-Can-Cho

皆様から回収された救缶鳥は
各地に飛んでいきました!



食料が不足している、
国内外の豪雨・地震等の災害被災地や、
海外の飢餓地域等へ送られました。



おいしさと夢をお届けします。

株式会社パン・アキモト

パンの缶詰
since 1995

〒329-3147

栃木県那須塩原市東小屋295-4

TEL 0287-65-3351

パン・アキモト

検索

ハンガーゼロ(日本国際飢餓対策機構)は、イエス・キリストの精神に基づいて活動する非営利の民間海外協力団体(NGO)です。1981年に誕生して以来、世界の貧困・飢餓問題の解決のために、自立開発協力、教育支援、緊急援助、海外スタッフ派遣、飢餓啓蒙を行っています。現在は、国際飢餓対策機構連合(Food for the Hungry International Federation)の一員として、18ヵ国60のパートナー団体と協力し、アジア、アフリカ、中南米の開発途上国で、「こころとからだの飢餓」に応える活動をしています。



フィリピンから 可愛い手作りカード 1セットに2種の絵柄

フィリピンのフェアトレード製品です。10人に3人は、小学校すら卒業できないフィリピン。厳しい環境を改善させたいとの思いが込められたカードです。

1セット2種類入り、税込1,000円送料180円。郵便ポストにお届けします。

数に限りがありますので売り切れの際はご容赦ください。

お申し込み、お問い合わせ:

(株)キングダムビジネスで検索

電話: 06-6755-4877

FAX: 06-6755-4888

でも承ります

スマートフォンは

QRコードから▶



【お支払い方法】

当社指定口座へ

後払い

郵便振替 00950-0-216776

(株)キングダムビジネス

書き損じハガキで国際協力を 記念切手なども大歓迎!

書き損じた「年賀状」やポストに未投函のはがき、消印のない未使用切手がありましたら、大阪事務所までお送りください。国内

外の通信に用いさせていただきます。

※以下のものは不可となります。

書き込み、宛名面左上の料金を表す部分に汚れなどがあるもの、印刷会社に発注した裏面が光沢写真仕様のもの、私製ハガキ。き損した切手。

【2019年7月～2020年6月集計】

はがき: 443,439円分

未使用切手: 540,495円分

引っ越しや家財整理の際は 本 de リンクを活用ください 支援になります

愛知事務所では、送られた本やCD・ゲームソフトを換金して、飢餓・貧困に苦しむ人々の支援に使わせて頂いています。お送りの際は元払いで送料のご負担をお願いいたします。(運送会社の指定はありません)

※以下のものは不可となります。

状態の悪いもの(破れ、汚れ、書き込み、CD 類ケース割れ、ジャケット・歌詞カード不備など)、非売品・個人製作/出版など、週刊誌全般、百科事典、海賊版、カセットテープ・レコード・VHS ビデオテープなど。

ご不明な点がある場合は…

愛知事務所にお問合せください。

各種手続きにお時間を いただいております

当機構各事務所ではテレワーク実施により、支援者の皆様への電話対応・領収証の発行・支援申し込み手続きなどで、通常よりお時間をいただいております。申し訳ございません。ご理解のほどお願い申し上げます。(事務局)

※記入後にスマホで撮影し、下記メールアドレスにお送り頂いても受付いたします。

サポーターお申込み欄 FAX072-920-2155

氏名			
(TEL)			
住所	〒		
申込日	年	月	日 NL 360 号
✓	下記から希望されるものをお申し込みください		
☐	ハンガーゼロサポーターとして協力します。 ①毎月()円 □ (1000円) ②一時募金として 円協力します。		
☐	継続募金(JIFH サポーター)として協力します。 毎月()円 □ (500円)		
☐	チャイルドサポーター(子ども1人毎月 4,000円)の説明書(申込書)を送ってください。		
☐	郵便自動引落し申込書を送って下さい。		
☐	その他の銀行自動引落し申込書を送って下さい。		

上の申込書をコピーして必要事項を記入の上、FAXまたは郵送にて大阪事務所までお送りください。届きましたら確認書類等を送らせていただきます。お電話やウェブサイトでも申し込みできます。

Hunger Zero サポーター 現在... **4775**口

■発行者 清家弘久

■発行所 一般財団法人 日本国際飢餓対策機構

ハンガーゼロで検索!

Webサイトアドレス <http://www.hungerzero.jp>

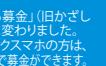
eメールアドレス general@jifh.org

フェイスブック facebook でハンガーゼロで検索

■募金方法 ※各種方法で随時受付中、詳しくは電話やウェブサイト

①郵便振替 00170-9-68590 一般財団法人日本国際飢餓対策機構

②他の金融機関からの自動振替③クレジット、デジタルコンビニ



大阪

(広島)

東京

(東北)

愛知

沖縄

U S A

〒581-0032 八尾市弓削町 3-74-1

TEL (072)920-2225 FAX (072)920-2155

〒101-0062 千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル 517号室

TEL (03)3518-0781 FAX (03)3518-0782

〒460-0004 名古屋市中区新栄町 2-3 名古屋YWCAビル 6F

TEL (052)265-7101 FAX (052)265-7132

〒900-0033 那覇市久米 2-25-8 メゾン久米 202号

TEL (098)943-9215 FAX (098)943-9216

Ainote International c/o Mr. Takehiko Fujikawa

8010 Phaeton Dr. Oakland, CA94605

TEL (510)568-4939 FAX (510)293-0940



Hunger Zero



JIFH



チャイルドサポーター

●Tポイントを利用して「南スーダン・マブイ小学校給食支援」ができます。現在までに865,162ポイント(円)のご協力(9,728件)がありました。Tポイント募金で検索。

●「つながる募金」はスマートフォンからご利用できます。募金は、ソフトバンクモバイル(株)経由となります。詳しくはウェブサイトをご覧ください。